

野村公認会計士事務所

*Nomura* CPA OFFICE

# Descriptive pamphlet

- 業務案内



Descriptive pamphlet

Descriptive pamphlet

野村公認会計士事務所

*Nomura* CPA OFFICE

## Path to Continuous Development

絶え間ない発展の道へ

当事務所のスローガンである「絶え間ない発展の道へ」という言葉は、当事務所のみではなく「お客様とともに」継続的な成長を目指す、ということを意味しています。

会計・税務や経営の相談を通して、お客様に付加価値をもたらすことは当然。その上で一生涯のパートナーとして共に歩み続けることが出来る関係を構築すること。この2つの目標を常に意識し、サービスを提供しています。

# Service Line

- 止まることのない知識の探求と新たな知識の創出

## Accounting (会計業務)

財務分析(他社比較/期間比較)  
コーポレートパフォーマンスマネジメント  
資金計画作成/実行支援  
連結会計導入/対応支援  
IFRS対応支援  
法定監査/上場監査  
各国会計基準間差異調整  
記帳指導



## TAX (税務業務)

法人税務申告支援  
税効果会計導入支援  
タックスプランニング  
意思決定タックスシールド計算  
国際税務調査  
所得税申告支援  
資産税(相続・贈与)アドバイス

## Management (経営業務)

経営戦略策定/実行支援  
トランザクションストラクチャリング  
バリュエーション(企業/無形固定資産)  
財務デューデリジェンス  
財務モデリング/事業計画

ファンド組成策定/実行支援  
組織再編戦略策定/実行支援  
コストマネジメント策定/実行支援  
内部統制構築/業務効率化推進  
リスク管理策定/実行支援

# Approach

- 適格な課題分析と綿密な計画からなるSolutionの提供



当事務所のアプローチは、クライアントの抱える諸経営課題に対し、最も効果的かつ効率的なSolutionを提供するために組み立てられています。

## チーム制の導入

クライアントの直面している問題の種類、属する市場環境や企業ライフサイクルステージに合わせ、画一的ではなく革新的な戦略を構築するため、一つの課題に対し、様々な経験を有する適切な人材で組織されたチームが担当します。

また、サービスに一定の品質を保持させるため、各業務に精通したQuality Reviewerを配置しています。

## クライアントとの適時なコミュニケーション

優れた戦略の設計のためには、課題の適切な分析と間違いないアプローチ設定が必要です。また、例え優れた戦略が設計されたとしても、それがクライアントの内部環境に問題なく適合するとは限りません。

そのため効果的かつ効率的なプロジェクト推進の為には、クライアントとの適時のコミュニケーションが必要です。

上記の各段階を様々なスキルを有するチーム全体で吟味すること、適時にクライアントと情報共有し同じゴールに向かって進めること、この2点を遵守することが「クライアントと共に成長し続ける」というスローガンの達成に必要不可欠であると考えています。

# Profile

- 豊富な経験と絶え間ない知識の集約

<b>設立</b> 2010年7月	<b>主な関与先</b> 石油関連企業(東証一部上場) 売上高:2.7兆円 資本金:340億円
<b>代表</b> 野村 友哉 (公認会計士/税理士)	情報通信企業(東証一部上場) 売上高:1,450億円 資本金:103億円
<b>所在地</b> 川崎オフィス 神奈川県川崎市多摩区登戸 芝オフィス 東京都港区西新橋 新宿オフィス 東京都渋谷区本町	オフィス機器製造業(東証一部上場) 売上高:204億円 資本金:101億円
<b>登録従業員</b> 公認会計士有資格者:6名 税理士有資格者 :3名 その他弁護士法人・司法書士法人・社会保険労務士と提携	銅製品製造業(東証一部上場) 売上高:5090億円 資本金:530億円
<b>加入団体</b> 日本公認会計士協会 日本税理士会	自動車部品製造業(東証一部上場) 売上高:2390億円 資本金:94億円
	石油精製企業(東証二部上場) 売上高:317億円 資本金:84億円
	その他上場準備会社、会社法上の大会社:航空会社や発電事業者、ファンド等複数
	公共事業補助業務 川崎市公共事業指定管理者選定委員会委員